

挨拶

～ 中部地方整備局 総括防災調整官 竹内 宏 ～

日頃から、中部地方整備局の防災に関する業務に対し、ご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

防災エキスパートの皆様には、日頃より水防演習や防災訓練への参加、重要水防箇所の合同巡視、意見交換会等、平時および災害時の活動を通じて、貴重なご意見、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

昨年度は一年を通じて、新型コロナウイルスの影響により、皆様と直接お話しさせていただく機会を持つことができませんでした。また、整備局のみならず、さまざまな機関においても防災関係の訓練も感染拡大防止に配慮しつつ対応せざるを得ないという、対応力向上という点からは、非常に厳しい年だったと言えるのではないのでしょうか。



竹内 宏 総括防災調整官

昨年7月に発生した「令和2年7月豪雨」では、熊本県の球磨川流域で激甚な災害が発生し、中部地方整備局からもTEC-FORCEをおよそ1ヶ月にわたり派遣しました。同時に、中部地方整備局管内でも天竜川水系三峰川（長野県）での堤防欠壊、岐阜県下呂市の国道41号の崩落などの災害が発生し、復旧活動と並行しての広域派遣となりました。

この7月豪雨による災害では、木曾川右岸堤防の被災箇所（岐阜県）で2名の防災エキスパートの方に活動いただき、改めてお礼申し上げます。また、管内では、岐阜県と長野県の一部に「大雨特別警報」が発表され、大規模な災害の発生も危惧されたことから、東海3県地区で初めて地方气象台と地方整備局が合同で記者会見を行い、マスコミを通じての注意喚起、情報発信を行いました。

毎年どこかで大きな災害が発生しています。中部地方では幸いに大きな被害は免れておりますが、近い将来、南海トラフ巨大地震や計画規模を超えるような洪水等の発生が懸念されているところです。

災害の激甚化、頻発化が進む中、私たちの社会システムへの影響は広く、大きくなってきています。

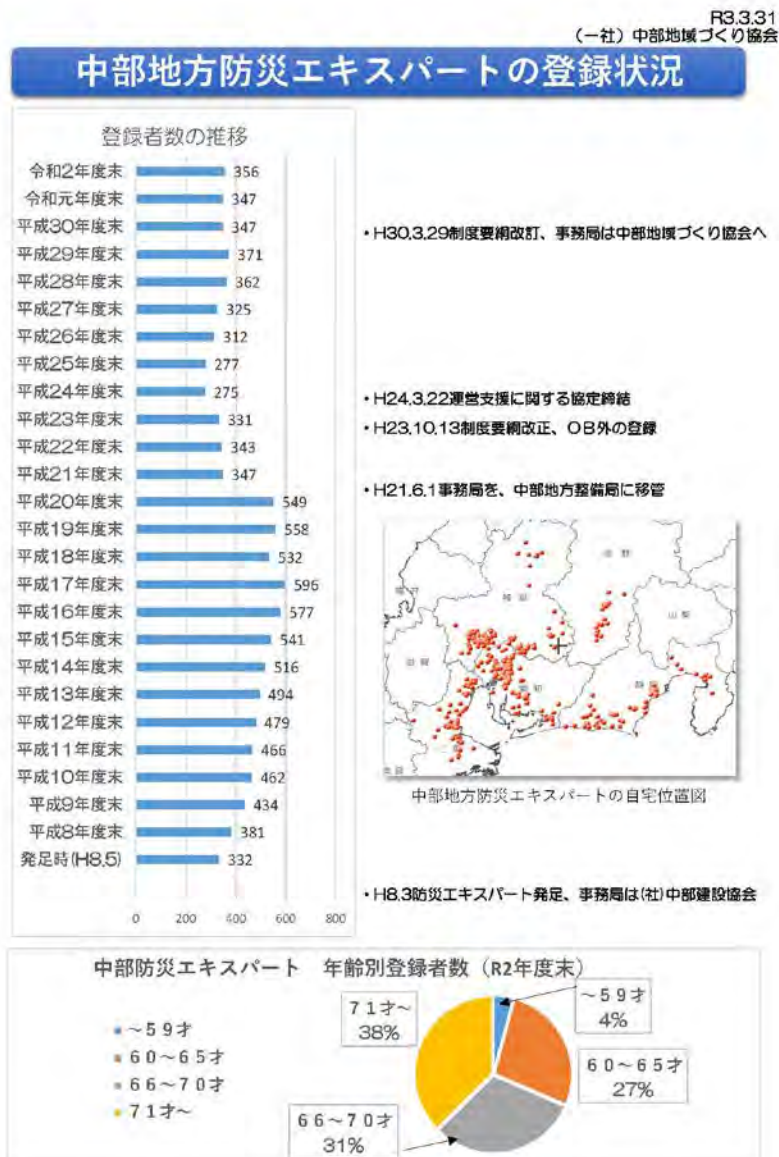
一方で整備局・事務所とも人員は減少しつつあり、加えて、中部管内では近年激甚な災害を受けていないが故に、災害対応の経験者も少なくなっています。

迅速で的確な災害対応を行うために、防災エキスパートの皆様の豊富な知識や経験などのお力添えをいただきながら、整備局と中部地域づくり協会が連携して、地域の安全・安心に貢献できるよう精一杯取り組んでいきたいと思っておりますので、引き続き皆様のご協力をお願い申し上げます。

地区代表・世話役会議

令和3年度は、コロナ感染予防対策として三密を回避するため、資料を送付することにより情報提供させていただきます。

- 地区別会議の開催単位につきましては、少数での開催、ブロックでの開催など、臨機に対応をお願いします。
- 整備局の出張所など出先の要員が不足していること、出水時巡視の委託状況の変化等ありますが、防災エキスパートが現場に行くなど職員の代わりとしての支援ではなく、助言やサポートの支援が基本となるよう注意していきます。
- 国交省を退職した方が積極的に登録して頂くように、整備局・事務局ともに働きかけをします。



○河川重要水防箇所合同巡視に参加

出水期を前に、各河川における重要水防箇所の合同巡視が行われ、各地区の防災エキスパートが参加しました。

※ すべて敬称略

▶ 沼津河川国道事務所

6月 8日（月）狩野川 1名 茶山 満

9日（火）狩野川 5名 工藤 隆、佐野 純一
長尾 和男、長島 郁夫、山住 和恵



▶ 豊橋河川事務所

6月 16日（火）矢作川 6名 稲垣 卓也、柴田 博
長嶋 佳孝、藤枝 政男、新高 庸介、白木 久也

6月 17日（水）豊 川 5名 倉島 佐喜夫、長嶋 佳孝
牧野 正博、松岡 博、白木 久也



**出水期前の重要水防箇所巡視や、水防訓練
等への参加・協力をお願いします。**

出水期を前に、各地域・各河川等において水防訓練や重要水防箇所の合同巡視などが行われます。

防災エキスパートの皆様には、事務局支部や地区代表を通じてお知らせがありましたらぜひ参加をお願いいたします。

○防災エキスパート活動

▶ 被災箇所の確認及び応急復旧の助言

「中部地方防災エキスパート制度の活動に関する協定書」第10条に基づき、中部地方整備局（木曾川上流河川事務所長）から中部防災エキスパート事務局（岐阜県西濃地区事務局支部）に対して防災エキスパート活動の要請があり、「中部地方防災エキスパート制度の活動に関する協定書」第2条に基づき承諾しました。

岐阜県西濃地区から2名（古澤 眞一、高木 守夫）の防災エキスパートが出勤し、護岸決壊状況調査と復旧方法の助言を行いました。 ※ すべて敬称略

【活動日時】

令和2年7月10日（金）9:00～18:00（移動時間を含む）

【活動場所】

木曾川右岸 69.6k 付近（美濃加茂市リバポート）

様式2 (防災エキスパート活動に関する要請書)

令和 2年 7月 10日

中部地方防災エキスパート事務局 様
(岐阜県西濃地区事務局支部)

国土交通省 中部地方整備局
(木曾川上流河川事務所長)

防災エキスパート活動に関する要請書

標記について、「中部地方防災エキスパート制度の活動に関する協定書」第10条に基づき、下記の通り防災エキスパート活動を要請する。

記

1 依頼理由

梅雨前線豪雨により河岸の浸食が発生した為。

2 要請内容

業務内容	業務箇所
被災箇所の確認及び応急復旧の助言	木曾川右岸69.6k付近

様式3 (防災エキスパート活動に関する承諾書)

令和 2年 7月 10日

中部地方整備局
(木曾川上流河川事務所長)

中部地方防災エキスパート事務局
(岐阜県西濃地区事務局支部)

防災エキスパート活動に関する承諾書

標記について、「中部地方防災エキスパート制度の活動に関する協定書」第2条に基づき、下記の通り防災エキスパート活動を承諾する。

記

1 承諾理由

梅雨前線豪雨により河岸の浸食が発生した為。

2 承諾内容

業務内容	業務箇所
被災箇所の確認及び応急復旧の助言	木曾川右岸69.6k付近



○各事務所との意見交換会 ～防災エキスパート～

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、各事務所で意見交換会が中止になりました！

静岡河川事務所では、防災エキスパート大井川視察が実施されました！

顔の見える関係が、いざという時のスムーズな活動の第一歩になると思います。

※ すべて敬称略

9月9日（水）静岡県中部地区（静河）防災エキスパート 12名

池田 正樹、市川 良輔、川崎 光廣、川島 伸平、佐々木 元、鈴木 孝之、平井 清五、増田 裕弘、松井 初男、菊井 幹男、小泉 市朗、山住 和恵



防災エキスパート大井川視察状況
(左岸 13.6 km付近堤防)



防災エキスパート大井川視察状況
(右岸 16.6 km付近堤防)

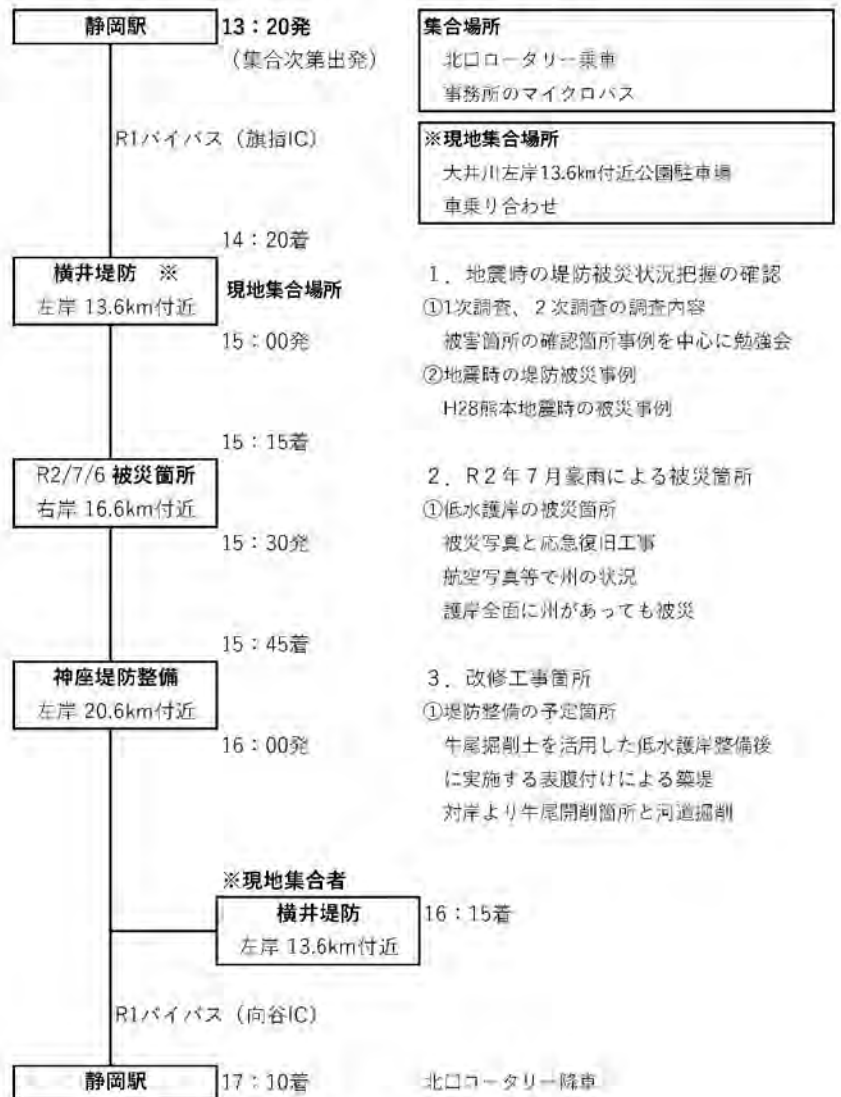


防災エキスパート大井川視察状況
(左岸 20.6 km付近堤防)

R2防災エキスパート大井川視察工程

R2.9.9

視 察 内 容 等



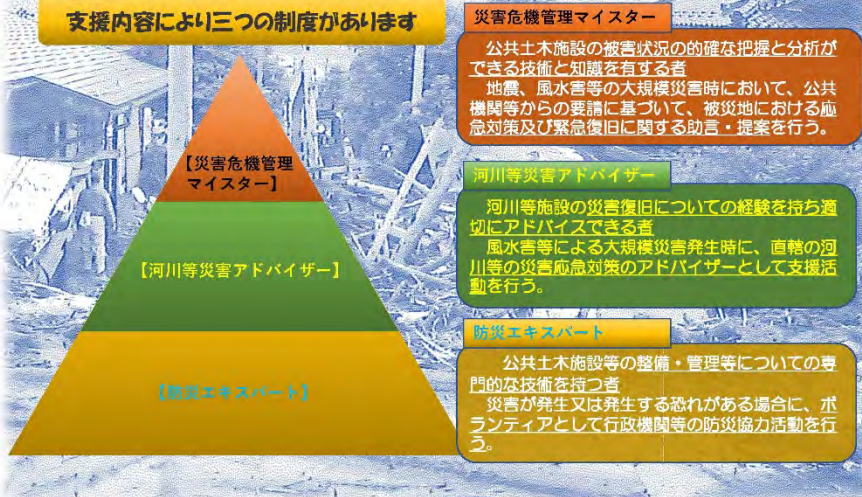
「中部地方防災エキスパート制度」とその他制度の区分

制度名	中部地方防災エキスパート制度	河川等災害アドバイザー制度	中部地方災害危機管理マスター制度
設立	平成8年3月	平成19年8月	平成21年1月 (令和3年3月廃止)
事務局	(一社)中部地域づくり協会(公益活動)	(一社)中部地域づくり協会(公益活動)	(一社)中部地域づくり協会(公益活動)
活動内容	自主的に公共土木施設や市街地の状況を目視確認し、担当事務所へ情報連絡	応急復旧工法に対する中部地方整備局職員への技術的助言	災害現場や公共機関の災害対策本部に出勤し、応急対策、緊急復旧に対する助言、提案
要件	公共土木施設の被害状況等について把握ができる者(国交省・県OB、民間)	河川等施設の災害復旧の専門的ノウハウを有する者(国交省OB)	協会理事長が委嘱(学識経験者、国交省OB)
活動形態	自主活動もしくは中部地方整備局からの要請	中部地方整備局からの要請	中部地方整備局、地方公共団体からの要請
活動のタイミング	災害初動時	応急復旧時	応急復旧時等
専門性等	公共土木施設等の整備、管理経験に基づく	河川等施設の災害復旧の経験に基づく	専門技術的、学術的な助言、提案

中部地域づくり協会HP/防災に関する事業 より

(一社)中部地域づくり協会の災害支援制度 平成30年4月1日

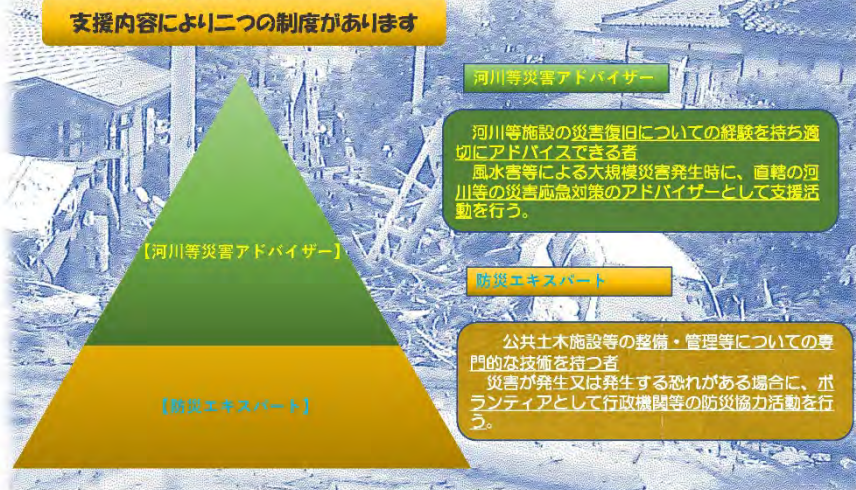
支援内容により三つの制度があります



中部地域づくり協会HP/防災に関する事業 より

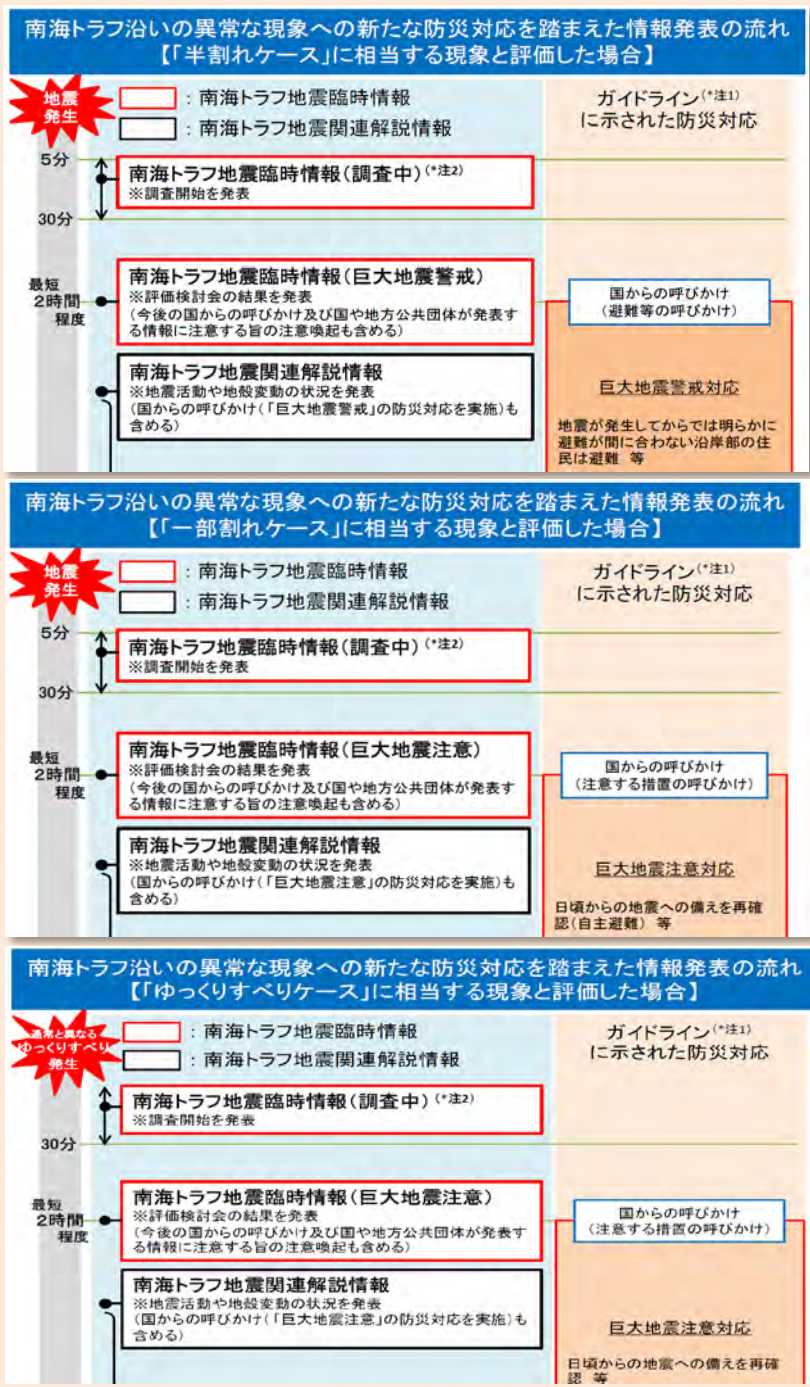
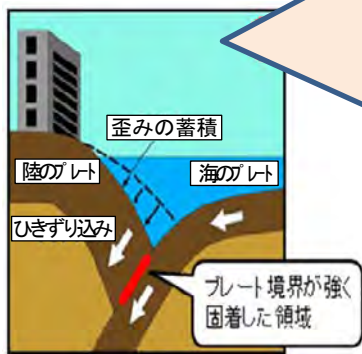
(一社)中部地域づくり協会の災害支援制度 令和3年4月1日

支援内容により二つの制度があります



「南海トラフ地震に関連する情報」の名称について

平成31年3月29日気象庁では、「防災対応検討ワーキンググループ」の報告書を踏まえ、南海トラフ沿いで発生した異常な現象の観測結果や分析結果を発表する情報の名称を決定しました。



～ 防災エキスパート会員登録状況 ～
令和3年4月1日現在 356名

加入・退会、勤務先等変更のある方は、下記事務局までご連絡下さい。

発刊：中部地方防災エキスパート運営支援事務局

(一社)中部地域づくり協会 企画技術部

名古屋市中区丸の内三丁目5番10号 名古屋丸の内ビル8階

TEL052-962-2227 FAX052-950-1178